

つるおか

# 市議会

令和4年

6月定例会号  
○R4.8.1 発行

Vol. 72

だより

## 青空の下、いい気持ち!

市内の小学校では、6月下旬にプール授業が開始。  
児童たちは今年目標を達成できるよう一生懸命  
に泳いでいました。

【写真：朝陽第四小学校】

6月定例会の概要	P 2
議案一覧	P 3
定例会のポイント	P 4
委員会審査	P 6
総括質問	P 7
一般質問	P 10



# 議会の概要

令和4年度補正予算、  
条例の一部改正など  
29件を審議

6月定例会は、6月7日に開会し、市当局が22件の議案を提出しました。請願1件については、所管の常任委員会に付託しました。

上程された議案・請願は、総括質問、委員会審査などの後、議員提出の意見書6件を含め審議し、18日間の会期を経て、6月24日に閉会しました。

(議案・請願・意見書の内容と審議結果は3頁)

## 市当局が議案を提出 6人が総括質問

開会初日は、3月定例会で継続審査とした請願第1号について、事前に請願者から撤回の申出があり、これを承認しました。

続いて、市当局が報告5件、予算議案2件、条例議案4件、事件議案10件、人事案件1件、計22件の議案を提出しました。報告は了承し、次に各会派を代表して6人の議員が総括質問を行いました。

(質問内容は7～9頁)

上程された議案は、予算議案は予算特別委員会に、条例及び事件議案は所管の常任委員会に付託しました。

次に、議第54号を審議し、表決の結果、全員賛成で同意しました。

(人事案件の内容は下段)

## 予算特別委員会を開催 各分科会に分割付託

同日、本会議終了後に、議員全員による予算特別委員会を開



## 23人が一般質問

9日、10日、13日の3日間、市当局に対して、23人の議員が市政全般について一般質問を行いました。

(質問内容は10～14頁)

## 各常任委員会を開催 条例・予算議案等を審査

14日に総務、15日に市民文教、16日に厚生、17日に産業建設の各常任委員会を開催しました。

常任委員会では、付託された条例及び事件議案の審査を行い、引き続き、予算特別委員会分科会として、予算議案の審査を行いました。

(審査内容は6頁)

また、総務常任委員会では、付託された請願の審査を行いました。

## 請願1件を採択 予算特別委員会で分科会報告

23日の本会議では、意見書提出を求める請願第2号について、総務常任委員長が審査報告を行い、表決の結果、全員賛成で採択しました。

本会議終了後に開催した予算特別委員会では、各分科会委員長が予算議案についての審査報告を行い、表決の結果、全員賛成で承認及び可決しました。

## 意見書5件を可決・条例・事件 予算議案は全員賛成で可決

議会最終日の24日、議員提出の意見書6件を審議し、議会第8号から議会第11号までの4件は表決の結果、全員賛成で可決、議会第12号は討論の後、賛成多数で可決、議会第13号は質疑・討論の後、賛成少数で否決しました。

## 人事案件の結果

人権擁護委員候補者

佐藤 利浩 氏(熊出)

次に、各常任委員長が条例及び事件議案について、予算特別委員長が予算議案についての審査報告を行い、表決の結果、議第38号から議第53号までの16件は表決の結果、全員賛成で承認及び可決しました。

## 全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会による永年在職議員の表彰状の贈呈があり、議場において伝達を行いました。

在職15年以上

草島 進一 議員

本間 信一 議員

正副議長4年以上

本間新兵衛 議員

本間新兵衛 議員

## 6月定例会日程

7日	本会議 (総括質問) 予算特別委員会
9・10・13日	本会議 (一般質問)
14～17日	常任委員会
23日	本会議 予算特別委員会
24日	本会議

### ▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
報第1号	令和3年度鶴岡市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
報第2号	令和3年度鶴岡市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	—	—
報第3号	令和3年度鶴岡市病院事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報第4号	令和3年度鶴岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報第5号	令和3年度鶴岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
議第38号	令和3年度鶴岡市一般会計補正予算（専決第3号）の専決処分の承認について	予算特別	承認 (全員賛成)
議第39号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算（第3号）	予算特別	}
議第40号	鶴岡市議会議員及び鶴岡市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について  公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用自動車の借入れ及び燃料の代金並びに選挙運動用ビラ及びポスターの作成の公営に要する経費に係る限度額を引き上げるもの	総務	
議第41号	鶴岡市大山コミュニティセンター改築工事請負契約の締結について	総務	}
議第42号	鶴岡市旧ごみ焼却施設解体工事請負契約の締結について	総務	
議第43号	先端研究産業支援センターF棟増築工事請負契約の一部変更について	総務	
議第44号	先端研究産業支援センターF棟増築電気設備工事請負契約の一部変更について	総務	
議第45号	鶴岡市加茂コミュニティ防災センター移転改築工事請負契約の一部変更について	総務	
議第46号～議第47号	財産の取得について  ロータリ除雪車1台、消防ポンプ自動車1台を取得するもの	総務	
議第48号～議第49号	建物の無償譲渡について  小名部自治会、鍋倉自治会に対し、建物を無償譲渡するもの	総務	
議第50号	鶴岡市コミュニティセンター設置及び管理条例の一部改正について	市民文教	
議第51号	鶴岡市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正について	厚生	
議第52号	鶴岡市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	産業建設	
議第53号	市道路線の認定及び廃止について	産業建設	
議第54号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	同意 (全員賛成)

### ▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第8号	消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書の提出について	省略	}
議会第9号	地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書の提出について	省略	
議会第10号	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書の提出について	省略	
議会第11号	高収益作物について前向きに次期作に取り組む農業者への効果的な支援施策の実施を求める意見書の提出について	省略	}
議会第12号	沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出について	省略	
議会第13号	防衛費増額よりも社会保障予算の拡充を求める意見書の提出について	省略	否決 (賛成少数)

### ▼請願と審議結果

請願番号	請願件名	付託委員会	審議結果
請願第2号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める請願	総務	採択 (全員賛成)

# 6月定例会のポイント

## 学校給食費等の物価高騰対策関連予算を可決 (議第39号)

ウクライナ情勢等の影響による物価の高騰を受け、学校給食や保育所等が提供する副食の献立内容の維持、給食費等の保護者負担の軽減を図るため、国の地方創生臨時



調理の様子 (学校給食センター)

交付金を活用した物価高騰対策に係る補正予算案が提出され、全員賛成で可決しました。

### 学校給食費物価高騰対策事業 (3,895万円)

本来必要な給食費の値上げ額1食当たり約20円を市が負担し、保護者負担の軽減を図るもの

### 保育所等副食費物価高騰対策事業 (2,521万4千円)

令和3年4月の1食当たりの食材費単価を基準額とし、基準額を超える額を保育園等に支援し、副食の質の低下や保護者への価格転嫁を防ぐもの

## 4回目ワクチン接種関連予算を可決 (議第39号)



新型コロナに感染した場合の重症化予防を目的に、鶴岡地区医師会等と連携して実施する4回目のワクチン接種に係る補正予算案が提出され、全員賛成で可決しました。

**対象者** ①60歳以上の方  
②18歳以上60歳未満で基礎疾患がある方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方

**ワクチン** ファイザー社製/モデルナ社製  
**接種間隔** 3回目接種から5か月以上

## 委員会の構成が一部変更になりました

◎委員長 ○副委員長  
(太字が変更になった委員)

総務常任委員会 (R4.6.14~)	◎佐藤 昌哉 ○石井 清則	加藤 鑛一 佐藤 久樹 小野 由夫 佐藤 博幸 本間新兵衛
産業建設常任委員会 (R4.6.17~)	◎秋葉 雄 ○草島 進一	工藤 博 坂本 昌栄 石塚 慶 尾形 昌彦 渋谷 耕一
議会運営委員会 (R4.4.27~)	◎菅井 巖 ○佐藤 昌哉	草島 進一 田中 宏 石井 清則 黒井 浩之 佐藤 博幸 五十嵐一彦 尾形 昌彦 渋谷 耕一
特別委員会	高速交通等対策 (R4.6.23~)	◎秋葉 雄 ○草島 進一 南波 純 長谷川 剛 五十嵐一彦
	議会改革 (R4.6.10~)	◎長谷川 剛 ○佐藤 昌哉 遠藤 初子 田中 宏 石井 清則 菅井 巖 黒井 浩之 佐藤 博幸 尾形 昌彦 渋谷 耕一
	百条調査 (R4.4.28~)	◎佐藤 博幸 ○菅井 巖 草島 進一 田中 宏 石井 清則 坂本 昌栄 秋葉 雄 黒井 浩之 石塚 慶 佐藤 昌哉 五十嵐一彦 尾形 昌彦
広報広聴委員会 (R4.4.27~)	◎本間 正芳 ○石井 清則	南波 純 長谷川 剛 黒井 浩之 佐藤 麻里 阿部 寛 富樫 正毅

# 臨時会の概要

一定の時期に必ず開かれる定例会のほかに、特に議会に提出する案件が生じたとき、または議員から請求があった場合に臨時会が開かれます

## 4月臨時会（4月27日）

議案番号	議案名	審議結果
議第33号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算（第1号）	可決 (全員賛成)
議第34号	鶴岡市市税条例の一部改正について	
議第35号	鶴岡市国民健康保険税条例の一部改正について	可決 (賛成多数)
議第36号	鶴岡市監査委員の選任について 加藤鑑一議員を監査委員に選任	同意 (賛成多数)

## 副議長選挙が行われました

4月臨時会において、本間信一議員が副議長の辞職願を提出し、辞職が許可されたことに伴い、副議長選挙が行われました。選挙の結果、富樫正毅議員が副議長に当選しました。

### 【副議長選挙結果】

富樫 正毅 議員	16票	石井 清則 議員	10票
小野 由夫 議員	1票	無 効	1票



副議長 富樫 正毅

## 5月臨時会（5月24日）

議案番号	議案名	審議結果
議第37号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算（第2号） 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（児童一人当たり5万円）、プレミアム付き商品券発行事業、第4回小規模事業者経営継続支援金の増額	可決 (賛成多数)

# 4月・5月臨時会のポイント



## プレミアム付き商品券関連予算 名称等を見直し可決

4月臨時会では、今年が酒井家庄内入部400年であることを契機に、市内での消費活動を喚起し、コロナ禍で影響を受けた地域経済の回復につなげることを目的としたプレミアム付き商品券発行に係る「コロナ克服酒井家入部400年記念消費喚起事業」3億2,000万円の補正予算案が提出されました。

しかし、事業名が事業内容とそぐわず違和感があること、スマホなどのアプリ版のほか紙版も発行することにより、全体事業費の約25%にあたる8,000万円の事務費がかかることなどの問題を指摘。その後、市当局から、同事業の予算を削除した訂正案が提出され、全員賛成で可決しました。

5月臨時会では、4月臨時会の経過を踏まえ、事業名は「新型コロナウイルス感染症対策消費喚起対策事業」に見直され、改めて補正予算案が提出されました。

一部の議員から、紙版も発行することで事務費

がかかり過ぎること等への指摘があったものの、市当局は、スマホを持たない方にも配慮したデジタルディバイド（情報格差）対策を講ずる必要があることなどから、紙版も併用した経緯を説明。質疑の後、表決の結果、賛成多数で可決しました。

対象業種	市内の中小・小規模店舗 (大手チェーン店等は対象外)
販売単位	1セット5,000円分を4,000円で販売
発行金額	12億円分 (5,000円分×24万セット)
購入対象者・購入可能数	
第1回	市民限定とし、一人当たり2セットまで購入可能
第2回	第1回で完売しなかった場合、市民以外も購入可能
実施期間	
アプリ版	9月中の開始を予定 (3か月間)
紙版	10月中の開始を予定 (2か月間)

# 委員会審査

提案された議案をそれぞれ所管の委員会に付託して審査します。審査の主なものを掲載します。

## 予算特別委員会 総務分科会

### 伝統菓子伝承事業の概要は

**委員** つるおか伝統菓子伝承事業について、委託料が多くを占めるが、委託先や事業の概要は。

**食文化創造都市推進課長** この事業は、本市の伝統菓子のうち、ひな菓子、笹巻などについて、令和3年度から専門家への調査研究を委託しているものであり、4年度も継続して実施するものである。



市民向け鶴岡ひな菓子作り体験

### 申請管理システムの概要は

**委員** マイナンバーカードによる電子申請情報と本市の住民基本台帳システムを接続する申請管理システムの導入経費1,540万円が計上されているが、その概要は。

**情報企画課長** 申請管理システムは、国が提供するマイナポータル電子申請サイト「ぴったりサー

ビス」と、本市の住民記録等の基幹業務系のシステムとを接続するシステムである。このシステム導入により、5年2月頃に開始予定の転入・転出手続きのワンストップサービス(※)のほか、子育てや介護など、マイナポータル上のほかのオンライン手続きにも汎用的に利用が可能となる。併せて、連携方法の一元化による業務効率化も期待されている。

## 予算特別委員会 市民文教分科会

### 学校給食費物価高騰対策の内容は

**委員** 賄材料費の増額について、具体的に何が、どの程度値上がりしているのか。

**学校給食センター所長** 公益財団法人学校給食会の情報によれば、3年度3学期と4年度1学期を比較すると、価格上昇率は約8.3%であった。また、納品業者との契約額を3月と6月で比較すると、タマネギの上昇率が約42%とかなり高くなっている。

**委員** 物価高騰が続く中、更なる補正予算を考えているのか。

**学校給食センター所長** このたびの補正予算において、今後の物価上昇もある程度見込んでいますが、

想定以上に物価が上昇した場合は、財源確保を見据えながら、改めて検討していく。

## 予算特別委員会 厚生分科会

### ワクチン接種の今後の取組は

**委員** 新型コロナウイルスのワクチンを接種する際に、被接種者がワクチンの種類を選択することができるようになるのか。

**新型コロナウイルス対策調整監** 基本的には接種可能なワクチンを早く接種してほしいが、医療機関ごとで使用できるワクチンの種類を明示することで、被接種者がワクチンの種類を選択できる態勢とする。

**委員** 4回目のワクチン接種について、市民によって様々な考え方があがるが、今後、市としてどのように取り組んでいく予定か。

**新型コロナウイルス対策調整監** 60歳以上の方のワクチン接種は、努力義務とされているため、それに即して取り組んでいく。また、18歳〜59歳の基礎疾患を有する方等のワクチン接種は、努力義務の適用外となっているが、重症化予防の観点から、接種を希望する方には、接種できる環境を提供していく予定である。

## 予算特別委員会 産業建設分科会

### 湯殿山スキー場追加工事の経緯は

**委員** 湯殿山スキー場の第2ロマンスリフト建設工事に着手後、支柱等基礎撤去の追加工事を行うに至った経緯は。

**朝日庁舎産業建設課長** 3年9月定例会で契約締結が議決されたことを受け、10月に工事に着手したが、湯殿山スキー場は国立公園内にあるため、スキー場内の工事を行うには、国の関係機関と事業変更の協議が必要となる。このたび、国との協議の中で、スキー場の平坦部にある不要な構造物を撤去するよう指示があったため、追加工事を行うものである。



今年の冬に向けて第2リフトを整備中の湯殿山スキー場

※ワンストップサービス…複数の窓口に分かれて行っていた手続きを、総合窓口を設けて1か所で行えるようにすること。

# 総括質問

市長提出議案に対して、  
会派を代表して質問します。  
各議員1項目について概要をお知らせします。

## YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の生中継・録画配信を行っています。

YouTube 鶴岡市議会



質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

## 原油価格・物価高騰等対策の今後の方向性は

新政クラブ 佐藤 昌哉 議員



**議員** 市は原油価格・物価高騰等緊急対策本部会議を立ち上げたが、その意義と狙いは。

**市長** 国のコロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策を踏まえ、関係部局が連携し、市民生活や本市経済に迅速かつ的確に対応するため設置した。

**議員** 今定例会での各緊急対策事業の提案に当たり、関係者の意見の聞き取りや協議の状況は。

**市長** 原油価格高騰対策については、トラック運送業界の要望を基に運送事業者への支援を、農業関係者からの聞き取りを基に共同選果・集出荷施設への支援を事業化したものである。

**議員** 今後の緊急対策における事業実施の考え方は。

**市長** 内示を受けた約6億円の地方創生臨時交付金は、生活者や事業者の負担軽減に資する事業に活用していく。今後も市民生活等への影響を注視し、本市に必要な支援策を検討していく。

### ほかの質問

ワクチン接種、  
経済情勢、観光振興、  
農業振興 など

## 物価高騰等で苦しむ農林水産業に直接支援を

日本共産党鶴岡市議団 坂本 昌栄 議員



**議員** 第4回小規模事業者経営継続支援金の申請件数と業種は。

**市長** 約2,360件の申請があり、主な業種は飲食・卸売・小売・建設・農林漁業である。

**議員** 原油や物価の高騰の影響から先行きが見えない状況だが、本市の農林水産業の現状は。

**市長** 農業者及び両JAから経費負担増への支援を求める声・要望を受けている。農産物は生産・出荷のコスト増を価格に転嫁しにくく、営農継続に向けた支援が必要である。また、漁業も資材が1割以上値上がりし、漁獲額も減少しており、大変厳しい状況と認識している。

**議員** 食料自給率を高め、本市の生産振興を図るため、農林水産業への直接支援の検討は。

**市長** 農業者への直接支援については、市の支援策を検討している。漁業者については、県が支援事業等を審議中のため、その動向を踏まえ、検討していく。

### ほかの質問

ワクチン接種、  
子育て支援、  
非紹介患者初診加算

## 原油価格・物価高騰等総合緊急対策の内容は

鶴岡市議会公明党 黒井 浩之 議員



**議員** 米価下落の一方で、資材費が急騰し、米農家のコスト削減努力は限界である。秋肥料も値上げが確実となっている中、新たな経営支援はないのか。

**市長** 家畜飼料や農業用資材等の高騰も含め、影響に対応できるように支援策を検討していく。

**議員** 飲食業・理美容業・クリーニング業等の生活衛生事業者は、経費の増を価格に転嫁しにくく、サービスも低下できない。市民生活に直結する業種であり、安定的な経営を維持する必要があるが、今後の支援策は。

**市長** 消費喚起事業や現在の対策の進展を見据え対応していく。

**議員** マイナポイント第2弾として、地域内消費の活性化が期待できるマイナポイント上乗せ事業に市独自で取り組む考えは。  
**市長** 特色ある施策として様々な取組手法があるが、今後消費喚起策を実施する場合に、上乗せ事業の調査研究も進めていく。

ほかの質問

ワフチン接種、湯殿山スキー場の利活用

## 本市が目指すモビリティの未来像は

SDGs鶴ヶ岡 田中 宏 議員



**議員** 交通事業者への支援は、公共交通の未来を見据えた政策につなげるべきだが、今定例会で提案された支援事業の内容は。

**市長** 経営が厳しい交通事業者の事業継続を目的に、県と協調して車両維持費や原油高騰に係る費用の一部を支援していく。

**議員** SDGs未来都市にふさわしいモビリティ・マネジメント(※)の未来像は。

**市長** 自家用車は交通渋滞や環境負荷、公共交通は利用者減少による規模縮小や高齢化による運転手不足等の課題がある。バス停間の距離を短くするなど使いやすいバス路線や、CO<sub>2</sub>排出を抑えた環境に優しい公共交通を提供していく。ICT、脱炭素という大きな潮流に対し、地域の交通事業者も取組を始めている。市民の理解を得ながら行動変容につなげて、持続可能な移動手段が確保できるようにしっかりと取り組んでいく。

ほかの質問

新型コロナ対策

※モビリティ・マネジメント…当該地域において、過度に自動車に頼る状態から、公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に利用する状態へと少しずつ変えていく一連の取組のこと。

## 米農家の所得確保及び生産調整の方針は

市民の声・鶴岡 草島 進一 議員



**議員** 令和3年産の米価の大幅下落を受け、ナラシ対策(※)発動の見通しは。今後、更なる米価下落も懸念される中、米農家の所得確保に向けた取組は。また、生産調整について、4年産米の見込みや中期の展望は。

**市長** 3年産米にナラシ対策が発動されたため、本市の加入農家約1,000人に約7億円が交付される見込みである。米農家の所得確保に向けては、加工用や輸出等の非主食用米や大豆、高収益作物等への転換を強化する必要がある。生産調整については、4年産米の生産目安は439ha減少し8,726haとなった。また、市内の水田約1万5,000haのうち、非食用米を含め約4分の3の面積は水稲作付けを維持している。今後JAと連携しながら、大豆の生産拡大に向けた環境整備を進め、水稲との団地輪作体系による転作拡大を図っていく。

ほかの質問

酒井家庄内入部400年記念事業、原油価格高騰対策

※ナラシ対策…米、麦、大豆等について、当年産の販売収入の合計が標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を国からの交付金と農業者の積立金で補填する収入減少影響緩和対策のこと。



# 事務量に見合った適正な職員体制を

市民フォーラム 工藤 博 議員



**議員** 今定例会には、新型コロナウイルス対策や原油価格物価高騰等対策などで5億円超の補正予算が計上されており、事務量の大幅な増加が見込まれるが、職員体制はどのように考えているのか。

**市長** 対応が困難となった場合は、職員課と関係部署で調整し、職員体制を整備する必要があるが、現時点では、通常の体制で実施できるものと見込んでいる。

**議員** 第4次定員適正化計画では、今後の職員数の削減目標を掲げているが、職員の負担軽減等を図るため、職員の意見を十分反映し、事務量と職員数のバランスをとりながら計画を進めていくべきと考えるが見解は。

**市長** 今年度、副市長を本部長とし各部長級で構成する定員適正化推進本部を設置した。同本部では、どうしたら効率的に業務を進められるかなど、各職員の意見を汲み取りながら、計画の推進を図っていく。

ほかの質問

なし

## 政務活動費の不適切な支出問題

### 議長が議員5人に対し 公開の議場での陳謝を勧告

新政クラブの政務活動費の車賃(ガソリン代)について、費用弁償が支給されている公務と重複して支出したケースや、市議会の手引きに沿わない支出があった問題で、政治倫理審査会は、4月22日に審査結果報告書をまとめ、議長に提出しました。

同審査会は、石塚慶議員、五十嵐一彦議員、本間信一議員、本間新兵衛議員及び渋谷耕一議員の5人全員に政治倫理基準違反があったと認定。各議員への措置については、税金をチェックする立場の議員が重複支出していた責任は重いとして、「議員の辞職勧告」を求める意見があった一方で、悪意がなくメディアで何度も謝罪し社会的制裁も受けているとして、「議長によ

る注意」が妥当との意見もあったため、各委員の意見を併記して議長に報告しました。

議長は報告書の内容を踏まえ措置を検討し、議会運営委員会において、各議員に対し「公開の議場での陳謝」を勧告することを諮り、賛成多数で了承されました。

勧告を受けた議員5人は、5月24日の5月臨時会において、確認不足、認識不足等により市民に疑念を生じさせる事態を招いたこと等について、陳謝しました。

なお、この問題を受け、対象議員が副議長や監査委員、常任委員長等の役職を辞任するとともに、新政クラブは返還すべき政務活動費19,467円を返還しました。

## 政務活動費の手引きを見直し

### ガソリン代や通信費の一部を 支出対象外へ

議長は、政務活動費の不適切な支出問題を受け、使途基準をまとめた手引きの見直しを目的に、会派代表者、会計担当者ら議員10人(座長:富樫正毅副議長)で構成する政務活動費検討会議を設けました。

5月10日以降、計6回の会議を開催し、このたび問題となった自家用車を利用した際の車賃(ガソリン代)のほか、通信費のうち、費用

の4分の1を限度に支出を認めていた携帯電話料等について、いずれも政務活動とそれ以外の活動との明確な区別が難しいと判断し、今年度から支出できない経費とすることとしました。

7月12日に議員全員協議会を開催し、今回の見直し内容を全議員に周知するとともに、使途の透明性の確保に努めながら、より適切に運用していくことを確認しました。

## 学校図書館職員の 地域格差解消の対応は

南波 純 議員



**議員** 本市の学校図書館職員について、大規模校では7時間15分の勤務時間をほぼ図書館業務に専念できるが、小規模校では他業務の手伝いもあり約5時間30分しか費やせず、読書環境に格差が生じている。大規模校と同様の勤務時間にした場合、予算増の見込額と市長の見解は。

**教育長** 格差解消には毎年約930万円の増額が見込まれる。今後も校長会等から意見を聞き、各校の実態等を勘案しながら、効果的な勤務形態や業務内容の検討を重ねていく。

**市長** 子供の読書環境の整備は、長い目で見れば本市の発展に大変重要なことと認識している。

ほかの質問  
 教員の免許と研修

# 一般質問

市政全般について考え方や方針などを  
市当局に質問します。

各議員1項目について概要をお知らせします。

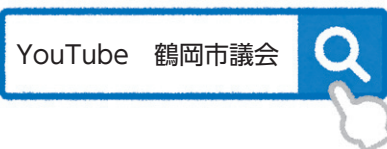
質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。  
 ※総括質問を行った議員を除く18人の質問を掲載します。

YouTube  
 「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の生中継・録画配信を行っています。



## り災ごみの処分費用の 減免を実施すべき

菅井 巖 議員



**議員** 火災・災害等でり災した家屋で発生したごみについて、酒田地区広域行政組合では、り災証明発行後に減免申請を行うことで、処分費用の減免等を行っている。被災者に寄り添った支援の一つとして、本市でも実施すべきでは。

**市民部長** 火災等で発生したり災ごみについて、現在、本市では処分への補助はなく、適切な処分方法について助言している。火災で発生した廃棄物の処分手数料を減免している自治体がほかにもあるため、今後、ごみ処理施設の状況等が類似する自治体を参考に調査研究し、減免等の実施を検討していく。

ほかの質問  
 インボイス制度の事業者への影響、  
 訪問入浴介護事業

## スマホ教室の開催を 推進せよ

秋葉 雄 議員



**議員** 国は光ファイバー回線の充実やデジタル人材の育成により、全国どこでも快適に暮らせる社会を目指している。なんとしても情報格差を解消しなければならず、その具体策として期待されるスマホ教室の開催に係る市の取組は。

**企画部長** 今年度は民間事業者と連携し、スマホ教室の実施に積極的に取り組んでいく。広報紙やホームページへの掲載、高齢者が集まる機会を捉えて回覧板やチラシを配付するなどし、効果的な周知に努めたい。デジタル人材を確保するため、若い世代が高齢者に教える仕組み作りや地域の支援員の養成等に取り組んでいく。

ほかの質問  
 ネット中傷被害の防止策、  
 (仮称) おくやみ窓口の設置

## 農業の第三者継承 成功と失敗の要因は

加藤 鑛 一 議員



**議員** 農業の高齢化と後継者不足が進む中、血縁関係のない人が経営を継承する第三者継承が注目されているが、成功と失敗の要因は。また、担い手対策として第三者継承に注力する考えは。  
**農林水産部長** 第三者継承の成功には、継承者が移譲者と強い信頼関係を、地域住民と良好な関係を築くことが重要である。一方、話し合いが不十分、継承資産の金額と評価の考え方が合わない、仕事ぶりに頻りに口出しすること等が信頼関係を崩す要因である。第三者継承への理解を深めるため勉強会を開催しながら、関係機関と連携して支援体制の充実・強化を図っていく。

ほかの質問 .....  
なし

## 空き家バンクの利用状況は

長谷川 剛 議員



**議員** 本市ではNPO法人つるおかランド・バンクと連携し、空き家や空き地の有効活用を促進しているが、空き家バンクの利用状況は。また、空き家無料相談会の相談件数と特徴は。  
**建設部長** 空き家バンクの登録は平成25年～令和3年で累計536件あり、このうち、マッチングで契約に至った物件が231件、解体工事で空き家状態が解消された物件が61件あり、登録物件の半数以上が有効活用されている。また、無料相談会には過去5年間で401件の相談があり、解体、売却方法等に関してが全体の8割を占め、このほか相続、維持管理等に関するものがある。

ほかの質問 .....  
生活困窮者対策、消防団員の処遇改善

## 小学生の 一人登下校の対策は

石塚 慶 議員



**議員** 低学年の児童が約2kmを一人で登下校している状況がある。交通安全や防犯の観点からも危険と思うが、事案の把握状況及び対策は。  
**教育長** 低学年の長距離一人登下校について、学校側からの報告件数は4件あり、保護者と相談しながら対策を進めている。具体的には、教職員による巡回、保護者の送迎、送迎が来るまでの学校での待機等の対策を取っている。今後、学校や保護者、地域と相談・連携しながら安全確保に努めていく。なお、コミュニティスクールでも情報を共有し、地域の方々とも連携を深め、子供たちの見守りにつなげていきたい。

ほかの質問 .....  
幼児保育・教育の支援、障害者の虐待防止

## 新たな道の駅整備に マーケティングの活用は

五十嵐 一彦 議員



**議員** 鼠ヶ関地区に移転する道の駅あつみについて、集客の目的達成にはマーケティングの活用が欠かせないと思うが、市の認識と方針は。  
**建設部長** 公共施設の整備には、必要なサービスを効率的に提供し、投資効果の最大化を図る観点が重要であり、最適なマーケティング手法を取り入れることで、市民ニーズに即した事業を展開できると認識している。地域のにぎわいや交流拠点となる道の駅を整備するため、地域経済の活性化に資する魅力的な提案を引き出せるよう、民間との対話による調査を重ねるなど、適切にマーケティング手法を活用していく。

ほかの質問 .....  
水産振興計画

## 本市子ども読書活動推進 計画の進捗と推進は

尾形昌彦議員



**議員** 元年度までの1次計画をどう総括し、その総括を踏まえ、2次計画をどのような計画にしたのか。また、これまで提言してきた対象世代の拡大について、どう反映したのか。

**教育部長** 1次計画では、家庭、保育園・幼稚園、学校、地域で情報共有が図られ、連携して読書活動を推進する体制を整えられたが、家庭に向けた普及啓発活動が十分でなかった。そのため、2次計画では、家庭を含む市民全体への普及活動に更に力を入れ取り組むこととし、提言も踏まえ、法律では18歳までが対象だが、本市は大人までを対象に54項目の取組を行っている。

ほかの質問

移住・定住と地元回帰の促進

## 本市の食品ロスの取組は

佐藤麻里議員



**議員** まだ食べられるのに捨てる食品ロスについて、本市の学校給食における調理残渣や食べ残しの量はどの程度か。また、学校給食からの食品廃棄物のリサイクル方法やリサイクル率は。

**教育部長** 令和3年度に本市の全給食センターで発生した調理残渣は、児童生徒一人当たり年間4.3kg、食べ残しは年間3.8kgで、全国の平均値より少なくなっている。各センターで発生した食品残渣は廃棄物処理業者により分別、藤島の民間施設で堆肥化され、地域内の農業者等に販売されている。この結果、食品残渣の約75%が地域内でのリサイクルに充てられている。

ほかの質問

臨時休業の際の学校給食

## 人工芝サッカー場の 整備に向けた進捗状況は

本間正芳議員



**議員** 市の重要事業として人工芝サッカー場の整備を県に要望しているが、現在の進捗状況は。また、中学校休日部活動の地域移行の観点から、小真木原多目的広場の芝生を、準備が簡単に冬期も使用できる人工芝にすべきでは。

**教育部長** 人工芝サッカー場は、養生期間が不要で高い稼働率が期待でき、大会等でのライン引きが不要等のメリットがあるため、県有遊休施設の跡地利用として、県に対し整備を要望しており、今後も粘り強く要望していく。休日部活動の地域移行については、既存の学校体育施設等の活用で、活動の継続が可能と考えている。

ほかの質問

ウイズコロナの教育

## 2040年に向けた 地域共生社会づくりは

佐藤博幸議員



**議員** 介護、障害者、子育て、地域づくりなど、分野横断的に共通する考え方、手法による2040年に向けた包括的支援体制をどう構築するのか。

**健康福祉部長** 医療と介護の連携では、多職種協働による在宅医療・介護の提供体制を構築・推進する。障害者支援では、地域自立支援協議会の相談支援部会が中心となり、地域生活支援拠点の面的整備を進めている。子育て支援では、子育て支援センターの利用者支援、訪問型支援等による多機能型地域子育て支援の充実を図る。地域づくり支援は、今年度開始した重層的支援体制整備事業への移行準備の中で検討していく。

ほかの質問

なし

## 人・農地プランの 法定化に向けた取組は

阿部 寛 議員



**議員** 法改正に伴って同プランが法定化されたことにより、本市でも令和7年3月までに全て見直す計画だが、品目まで踏み込んだり、地域連携を進めたりなど、法定化に向けた取組は。

**農林水産部長** 農業関係者で話し合いの上、地域の農地を農業利用区域と保全管理区域に分類する。農業利用区域は、農地を集約し1筆ごとに耕作者を明確にした目標地図を作成し、10年後を描いた地域計画を策定する必要がある。今後、農業施策の指針「つるおかアグリプラン」に基づき、地域特性を生かした適地適正による振興品目まで反映した計画にしていきたい。

ほかの質問 .....  
なし

## かたくり温泉ぼんぼ 存続に向けた検討を

渋谷 耕一 議員



**議員** 施設は管理が行き届いており、まだ有効に活用できると考える。朝日地域の多くの方が存続を願っているが、今後の対応は。

**朝日庁舎支所長** 平成29年3月の設置条例廃止後、地域住民で組織する組合が当温泉を管理運営してきたが、今年度で終了する旨の届出があった。今後は温泉機能活用の可能性を見極めながら、貸付、譲渡等を含め、活用策を検討する。

**議員** 地域の住民福祉のために存続すべきでは。

**市長** 有効活用を図ることは地域にとって重要な課題であるため、新たな団体から希望があれば適切に対応し、活用策を検討していきたい。

ほかの質問 .....  
市長の100万円の授受問題

## 食と経済を地域で循環 小麦生産に市の支援を

石井 清則 議員



**議員** 山大農学部を中心に、市も参画するスマート・テロワール（※）の取組と今後の展開は。

**農林水産部長** 小麦と大豆、飼料用トウモロコシを作付けし、加工業や流通業等の参画で麦切りや中華麺、みそ、ウインナー等が作られている。将来的に生産から加工・消費まで、民間取引による地域経済圏モデルの形成を目指したい。

**議員** 本市の小麦の作付け状況と支援の考えは。

**農林水産部長** 生産農家、作付面積ともに拡大している。新たに小麦作付けに取り組む場合、ほ場整備や農機導入等が必要になることから、農家の意向を踏まえ、支援していきたい。

ほかの質問 .....  
デジタル化戦略、出羽三山観光

## 母子手帳交付時の 資料配付方法に工夫を

遠藤 初子 議員



**議員** 母子手帳の交付を受ける際、配付物が非常に多く、大切な情報が埋もれてしまうとの声を聞く。大切な情報はチラシ等と分けてファイルにまとめるなど、配付方法を工夫すべきでは。

**健康福祉部長** 母子手帳交付時には、妊婦検診受診券、予防接種の予診票一式の冊子及び子育てガイドブックも配付している。また、子育て支援制度等の一覧、各種検診や予防接種の償還払いの紹介等必要な情報は、企業広告や試供品のチラシと分けて配付している。枚数も多いため、市からの情報はまとめてとじるかホルダーに入れるなど、配付方法を検討していく。

ほかの質問 .....  
ふるさと納税

※スマート・テロワール…地域の資源と経済を地域内で循環させ、持続可能な食料自給を目指すもの。

## 学校のトイレに 生理用品の配備を



中 沢 深 雪 議員

**議員** 様々な理由で生理用品の購入が困難な生理の貧困が問題になっている。生理用品は必需品であり、全ての人が安心して生理を迎えることのできる社会をつくっていく必要があるが、学校のトイレに生理用品を配備する考えは。

**教育長** 7月～12月の間、試験的に小・中学校のトイレに生理用品を配備し、期間中の使用状況や成果・課題を把握するよう各校に依頼していく。これまでどおり、希望する児童生徒に保健室でも生理用品を配付し、相談機能は維持しながら、試験的配備の検証結果を踏まえ、令和5年度以降の配備を検討していく。

**ほかの質問** ●●●●●●●●●●●●●●●●  
「有機（オーガニック）農業」の現状及び普及

## 地域まちづくり未来事業 分かりやすい制度に



小 野 由 夫 議員

**議員** 同事業は市長の肝煎りで制度化されたが、わざわざ未来基金を新設し、決算剰余金の一部を同基金の財源に充てるなど制度が分かりにくい。一般会計で予算化すれば済むものと思うが。

**企画部長** 同事業は、地域の個性や資源を生かし、自主性と創意工夫をより発揮できる制度として創設したものである。事業化までの流れが分かりにくい等の意見もあるため、分かりやすく使いやすい制度になるよう、また、同基金の設置目的である地域社会・コミュニティの振興及び均衡ある発展が図られるよう充実を図り、各地域の特性を生かした取組を推進していく。

**ほかの質問** ●●●●●●●●●●●●●●●●  
城下のまち鶴岡将来構想（鶴岡駅前地区将来ビジョン）

# 重要事業要望活動

5月20日に議長、副議長、総務常任委員長、産業建設常任委員長及び高速交通等対策特別委員長が酒田河川国道事務所、東北地方整備局及び東北農政局を訪問、幹部と面会し、日沿道の1日も早い全線開通や農林水産業の振興施策など、本市の重要事業に関する要望活動を行いました。市議会では、要望事項の実現に向けて、今後関係省庁等に対し働き掛けを行っていきます。



東北農政局長に要望書を提出

## 迅速なインフラ整備で 市民生活を万全に



佐 藤 久 樹 議員

**議員** 朝陽五小とその周辺の洪水対策は。  
**建設部長** 今年度から整備予定だが、2階の床高を5mとし、教室や電気室等を2階以上の階に配置するほか、校舎屋上への避難階段を設置するなど、地域防災にも資する設計としている。

**議員** 白山～菱津の道路、湯尻川の森片橋、県道湯田川大山線の歩道について、整備の状況は。  
**建設部長** 道路整備は、国道112号整備促進期成同盟会を通じ、秋頃に県と国への要望活動を実施予定である。森片橋は今年度から4か年計画で改修工事を行い、歩道整備は早期実現に向けて県に要望していく。

**ほかの質問** ●●●●●●●●●●●●●●●●  
障害のある児童への支援

# 百条調査特別委員会 皆川市長等を証人喚問へ

# 市長の100万円授受問題と市職員に 対するパワハラ疑惑の調査を実施

平成29年10月の市長選挙期間中に、皆川市長が当時の支援者から受領した100万円の寄付を選挙運動費用収支報告書に記載していなかった問題等に関し、4月12日の百条委員会において、100万円の受領に関係した皆川市長、支援者、出納責任者及び市長が支援者に100万円を返金した際に同行した元県議の4人に対し、証人喚問を実施することを賛成多数で決定しました。

出納責任者及び元県議への証人喚問については、両人の意向を踏まえ、日時・場所を含めて非公開とする秘密会とし、6月までに実施しました。

市長及び支援者については、7月中に実施し、証言や提出された記録を基に、事実関係を明らかにしていきます。

また、市長による市職員へのパワハラ疑惑については、平成29年度～令和3年度の退職者と現職職員（医療従事者等を除く）の計1,271人を対象にアンケート調査を実施。477人から回答があり、このうち29人が市長からパワハラと思われる言動を直接受けたことがあると回答、見たり聞いたりしたことがあると回答した人も含めると249人になりました。今後、回答結果を基にパワハラの有無等についても、調査を進めていきます。

## パソコン・スマホで議会の状況を確認できます

議会だよりのほか、市のホームページやインターネット中継等により、パソコン・スマホでいつでも気軽に市議会の状況を知ることができます。



### ホームページ

本会議、委員会の日程や各議員の質問項目、会議録、傍聴方法など、本市議会について様々な情報を検索することができます。



鶴岡市議会



現在のページ > トップページ > 市政情報 > 市議会

市議会		
新着情報		
2022年6月6日 新しました 議会生中継（定例会） 2022年6月2日 総括・一般質問のお知らせ 2022年6月1日 議案一覧 2022年6月1日 市議会の日程		
<a href="#">新着情報一覧</a>		
議員紹介	市議会の概要	市民と市議会
<ul style="list-style-type: none"> <li>議長・副議長</li> <li>議員一覧</li> <li>各委員会 議員名簿</li> <li>会派別議員名簿</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市政と市議会</li> <li>市議会の運営</li> <li>主な議会活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>傍聴のご案内</li> <li>請願・陳情</li> </ul>
会議の案内	議会中継・会議録	議会だよりの
<ul style="list-style-type: none"> <li>議案一覧</li> <li>市議会の日程</li> <li>総括・一般質問のお知らせ</li> <li>会議結果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会生中継（定例会）</li> <li>録画中継</li> <li>会議録</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つるおか市議会だより（令和4年）</li> <li>つるおか市議会だより（令和3年）</li> <li>バックナンバー</li> </ul>
市議会モニター	市民との意見交換会	新型コロナ関連
<ul style="list-style-type: none"> <li>市議会モニターとは</li> <li>市議会モニター提出意見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民との意見交換会を開催（令和3年度）</li> <li>市民との意見交換会（令和2年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「研修中傷をなくし共に支えあひながら新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議」を可</li> </ul>

### 会議録検索

過去（平成13年以降分）の会議録を検索することができ、本会議等における発言を個々に選択し、印刷することもできます。なお、会議録は、本所及び各庁舎のロビー、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館で閲覧できます。  
※会議録の完成には3か月程度要します。

### 本会議中継

インターネットで本会議の生中継を行っているのので、自宅にいながらリアルタイムで視聴が可能。また、過去1年分の本会議の録画配信もしているのので、いつでも視聴することができます。

### 議会だより

毎年5月、8月、11月、2月に発行しています。定例会での注目すべき議題や議案の審議内容やその結果、議員が執筆した総括・一般質問の内容を読むことができます。

# 議会を傍聴される 皆さんへ

鶴岡市議会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、傍聴にお越しの方の健康を守るため、次のことをお願いしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・傍聴席の間隔を空けて着席してください。
- ・マスクを着用してください。
- ・入場時に手指のアルコール消毒をしてください。
- ・発熱など体調が優れない方はご遠慮ください。

なお、本会議は本所及び各庁舎市民ロビーのテレビモニターで生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画配信も視聴できます。

## 9月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	9/1	2	3
4	5	6 本会議 (開会・総括質問)	7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問) 議会運営委員会	10
11	12 本会議 (一般質問)	13 決算特別委員会 予算特別委員会	14 総務 常任委員会	15 市民文教 常任委員会	16 厚生 常任委員会	17
18	19 (敬老の日)	20 産業建設 常任委員会	21 常任委員会 予備日	22 常任委員会 予備日	23 (秋分の日)	24
25	26	27 議会運営委員会	28 決算特別委員会 予算特別委員会	29 本会議 (表決・閉会)	請願・陳情 提出期限 8月30日(火)午後1時	

※各会議の開会時刻は午前10時です。  
 午後にわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。  
 ※日程は変更される場合がありますので、ご了承ください。

## 議会傍聴アンケート

定例会を傍聴された方から寄せられたご意見・ご感想（一部抜粋）を紹介します。

- ・各議員の質問内容一覧表があり、事前に把握できて良かった。
- ・マスクを着けていると聞き取りづらい。質問・答弁の時だけでもマスクを外してほしい。

### 議会の会議録を閲覧するには



傍聴の様子（大泉小の児童の皆さん）

◆本所及び各庁舎の市民ロビー、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館において、会議録を閲覧できます。  
 ◆インターネットで会議録の閲覧・検索ができます。市議会ホームページをご覧ください。

## 編集後記

インターネット等のICT利活用に関する情報格差をデジタルディバイドと言います。5月臨時会、6月定例会でもこの言葉が何度か出てきましたが、今こうした情報格差に配慮した施策が求められている一方で、社会全体のデジタル化推進も喫緊の課題です。

市議会の情報発信はどうでしょうか。紙ベースのこの市議会だよりだけでなく、デジタル化に対応し、双方向で即時的な情報発信も検討課題です。情報公開は民主主義を支える仕組みの一つです。アナログとデジタルを有効活用した市議会からの情報発信。市民の皆様からぜひご意見をお寄せください。

広報広聴委員会委員

南波 純

発行／鶴岡市議会 編集／広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9-25  
 電話 0235-35-1908 FAX 0235-25-2123  
 メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp

